

音楽に寄せて



県内外で広く活躍している声楽家5人とピアニスト2人によるクラシックコンサート「音楽に寄せて An die Musik vol.3」が、9月20日にマナヅル文化ホール（池田町）で開催されました。コンサートは今回で3回目、「愛」をテーマに選曲されました。

三好市出身の真鍋美恵さんや佐川理恵子さんらが次々とステージに登場し、フランス、イタリア、ドイツなどの歌曲を歌い上げました。約160人の来場者は、歌曲を間近で聴くことができ、その歌声に魅了されました。

ラオスで街づくり



国際協力機構のシニア海外ボランティアとして、10月より2年間、ラオスに赴任する島本護さん（池田町）が、9月17日に市役所を訪れ、市長に挨拶をしました。

ラオスは東南アジアに位置し、人口560万人、約70%が高原や山岳地帯の内陸国です。島本さんはこれまでも大阪経済大学の非常勤講師や、スリランカ政府建設省で活動するなど経験豊富で、ラオス国立大学建築学部で街づくりについて講義し、様々な支援をする予定です。

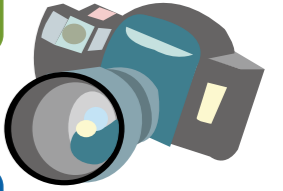
いつまでもお元気で



敬老の日を中心に、市内の各地区や高齢者福祉施設などで平成21年度敬老会が華やかに開催されました。各会場では、地域の方々のご協力により、様々な趣向を凝らした歌や踊りなどで盛り上がり、皆さんとても喜んでいらっしゃいました。

本年、三好市において敬老会の対象となった方は約6,428人（7月1日現在）で、市内の100歳以上の長寿者は26人（9月1日現在）いらっしゃいました。これからもお元気で、健やかに過ごしてください。

まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、
どんなことでもいいので耳より
な情報をお知らせください。

三好市役所 秘書広報課
☎0883-72-7646

クラシックを楽しもう

作曲家、指揮者、ピアニストとして幅広く活動する青島広志さんが指揮とナビゲートを務める「青島広志のおしゃべりクラシック」が9月19日に池田総合体育館で開催され、約700人の来場者が音楽を堪能しました。

演奏は大阪シンフォニカー交響楽団で、曲目はモーツァルトやチャイコフスキーなどの名曲11曲。演奏の間には青島さんが曲の歴史的背景や聴きどころを、ユーモアを交えながら解説しました。



軽やかに JAZZ コンサート



三好市中央公民館で9月28日、三好市の山本雅美音さんが主催するジャズコンサートが開かれました。この日は、ピアニストやジャズバンドを迎え、「クライ・ミー・ア・リバー」「テネシー・ワルツ」など16曲が披露され、約100人の観客がジャズの名曲を楽しみました。

途中、客席にタンバリンやマラカスなどが配られ観客と一緒にリズムをとったり、ジャズとクラシックバレエ、阿波踊りとの共演もあり、多彩な演出に会場は大変盛り上がりしました。

受章おめでとうございます



この度、船井哲良さん（大阪市中央区在住・船井電機執行役会長）が紺綬褒章を受章されました。受章されました紺綬褒章は、公益のため多額の私財をご寄付されたことに対する褒章で、天皇陛下から授与されるものです。

船井さんは昨年11月、本籍地である三好市に対して、ふるさと応援基金として700万円ものご寄付をしてくださり、ご寄付いただいた基金は三好市発展のために市長が必要と認める事業に使われます。

妖怪で交通安全



秋の交通安全運動にあわせて、三好市に伝わる妖怪とともに交通安全を呼びかけようと、三野町の芝生小学校の運動会で交通安全の寸劇やパレードが行われました。

保護者らが扮した妖怪たちが自転車の二人乗りをすると、白バイとパトカーがサイレンを鳴らして出動し、歩行者や自転車の正しい通行方法の指導や交通安全運動への協力を呼びかけました。その後、児童や母の会会員らとグラウンドをパレードし、交通安全を呼びかけました。

明るい選挙を推進



進んで投票に参加し、私たちの意思が正しく政治に反映される選挙を目指す「明るい選挙」。その啓発ポスターの募集があり、応募作品（市内20校137点）が集まりました。

9月17日に市役所で行われた審査会では、三好市選挙管理委員会と三好市明るい選挙推進協議会の計16人が、並べられた作品を真剣に選定しました。三好市で選ばれた優秀作品15点は徳島県の選挙管理委員会に推薦し、今後そちらでも審査会が行われる予定です。

サッカーでまちおこし



第28回なでしこまつり主催少年サッカー大会 in 井川が、9月5日と6日に三好市井川グラウンドや東みよし町ぶぶるパークなどで開催されました。大会には四国各県、大阪、京都、岡山などから36チームが集まり競いあいました。三好市内からも3チーム出場しましたが、優勝を勝ち取ることはできませんでした。

以前から井川町では、サッカーが盛んで熱心な地域で、サッカーを通じて子どもの健全育成とまちおこしを図っています。

災害時に備えて



「防災の日」である9月1日に、県内124機関・約4000人が参加して徳島県総合防災訓練が開催されました。

今回は南海地震を想定した訓練で、分会場である山城総合グラウンドへ地域住民らが避難しました。そして負傷者を自衛隊のヘリコプターへ搭乗させ、本会場である美馬市の四国三郎の郷まで搬送する訓練も行われました。他にも、ヘリコプターからの物資投下訓練や、初期消火訓練なども行われました。